

# 岡山市外国人市民会議(第5期)で取り扱うテーマについて

資料1

	意見の方向性	テーマに関する委員の皆様の意見
<b>決定 テーマ</b> <b>外国人自身が支援する側になるような 体制づくり (外国人と日本人との協働のまちづくり)</b>		外国人の能力を生かした人材バンクを作るとよい。
		外国人人材バンクに通訳できる人材も登録する。医療通訳も登録する。
		日本人と外国人と一緒にボランティア活動をする場を作る。(通訳・翻訳や公園の清掃)
		外国人と日本人が触れ合える機会を市民協働で作る。
		外国人が支援を受ける側になるだけではなく、外国人も一緒に岡山のためにやっていく。外国人の先輩が新たにいられた外国人を支援する。
		バイリンガル教育などを専門にしている外国人の力を借りてインターナショナルスクールを作る(岡山市に住む外国の子どもたちが自国の言語も学べるように)。
		海外にある学校とスカイプなどで会議をするための支援を外国人が行う(若者が国際交流できるように)。

⇒ **テーマ①**

## 岡山市多文化共生社会推進プランに基づいたテーマ(分野別にしたもの)

テーマ の記号	多文化共生推進プランの柱		テーマに関する委員の皆様の意見	選んだ委員(敬称略)	得票数
A	ア コミュニケーション支援	①行政情報の多言語化 と情報伝達ルートの確保	スペイン語の看板の設置	(レアンドロ)	0.5
B		②日本語や日本社会の 学習支援	仕事につながる教育支援 人材養成につながる教育支援	朴	1
C	イ 生活支援	④居住支援の充実	外国人への住宅情報の提供を求める。	ファルク、アイリーン、 レアンドロ、顧	4
D		⑤教育支援の充実	外国人生徒への言語支援	フォン	1
E		⑧災害時支援の充実	岡山市の防災状況を教えてほしい。	(レアンドロ)	0.5
F	ウ 多文化共生の地域づくり	⑩人権尊重の意識づくり	人権問題について我々が考えたい。 人権尊重の意識づくりについてどのようなことがなされているか。	ダンテ、ティム	2
G	エ 外国人市民の社会参加の促進	⑫外国人市民の地域社 会への参加促進	地域の日本人と交流できる機会がほしい。	ファルク、アイリーン、姜波、 フォン、金、顧	6
H	オ 多文化共生の推進体制の整備	⑮国、県、周辺市町や民 間団体などとの協力	民間が外国人を支援できる体制を作る。	姜波、金、ダンテ、ティム、朴	5

⇒ **テーマ③**

⇒ **テーマ②**

⇒ **テーマ①と合わせ  
て扱う**